

遠隔で変革を!

主催: ISK 株式会社 岩手測器社

講師: KS 株式会社 建設システム

建設DXセミナー

4月26日(金) in 久慈

~情報共有システム & 遠隔臨場システムの活用~

国土交通省が「インフラ分野のDXアクションプラン」の主な分野として掲げている、「インフラの作り方・使い方・データの活かし方」を実現するため、オンライン・遠隔の技術は、ますます欠かせないものとなってきています。

このセミナーでは、現在、受発注者様間のオンラインでのやり取りの基本的な手法として盛んになってきている「情報共有システム」と「遠隔臨場」をメインテーマに、現状と今後の展望などについてご説明いたします。



▶▶ 参加費: 無料 | CPDS: 5ユニット

日程 2024年4月26日(金)

時間 10:00 ~ 15:30 (昼休憩あり)

場所 一般社団法人 岩手県建設業協会
久慈支部 2階会議室

[〒028-0014 岩手県久慈市旭町第7地割105-18]

定員 1社2名様まで | 20名様限定

※ CPDSを申請する方は本人確認の為、当日CPDS技術者証 又は 運転免許証をご持参の上受付の際にご名刺と共にご提示をお願い致します



AI配筋検査端末

01

「SiteRebar」のご紹介

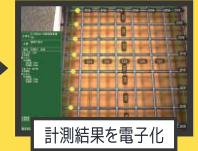
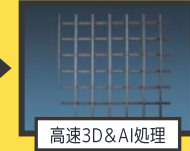
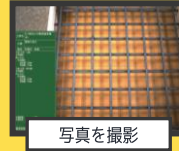
国土交通省では令和5年7月に「デジタルデータを活用した鉄筋出来形計測の試行要領(案)」を発表し、画像・映像解析で鉄筋出来形計測をデジタル化する技術を直轄土木工事での本格適用を開始しました。
このセミナーでは、上記要領を解説するとともにデキスパート及び新製品：AI配筋検査端末「SiteRebar」を活用した鉄筋出来形計測の流れを分かりやすくご紹介します。

AI配筋検査端末 サイトリバー
SiteRebar



検査時間を約60%削減
計測用メジャー・マーカー設置が不要

AIが配筋を認識し、精度の高い配筋検査を実現



デキスパートやクラウド連携により配筋検査業務のDX化を実現!

施工体制書類の作成なら



施工体制クラウド

施工体制の書類作成を自社で完結
『蓄積』『共有』『管理』をクラウドが変える

添付書類や会社情報をまるごとデータベース化



作成に必要な書類の登録状況が一目でわかる



クラウド上に情報が集約され、ワンクリックで出力



会社ごとに添付書類を管理・一括出力



分業化や見える化を実現

02

「施工体制クラウド」のご紹介

施工体制台帳は、公共工事における作成義務はもちろんのこと、国交省を中心に電子データでの提出が原則化されてきています。
自社・協力会社の多岐にわたる情報をクラウドシステムで蓄積し共有することで、素早く・正確な施工体制管理の仕組みを全社体制で構築・一元化することができるアプリ『施工体制クラウド』をご紹介します。

03

「その他体験&事例紹介」

- ICT技術の普段使い&モバイル端末の活用
- SiTECH3Dのデモ及び快測ナビの活用事例(動画)
- 小規模土工の点群計測(快測Scanのご紹介)



必要事項をご記入の上、この用紙をFAXしてください

▶ FAX: 019-613-2386

お問い合わせはこちらまで
会社 TEL: 019-613-2387

貴社名		TEL	
ご住所		FAX	
参加者	[お名前]	[部署]	
	[お名前]	[部署]	